

令和3年度環境目標の達成状況一覧（各課共通項目・管財課項目）

●各課共通項目

環境目標		対象：市の施設(街路灯を除く)及び車両から排出されるCO2 目標：基準値（令和元年度ベース）から1.2%削減																	達成状況		
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)			
第4次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に係るCO2排出量の削減	R3年度	t-CO <sub>2</sub>	1,029	785	950	2,764												2,764	○		
	基準値(R1)	t-CO <sub>2</sub>	1,081	964	1,064	3,108	1,280	1,445	1,356	4,082	1,272	1,057	1,147	3,476	1,247	1,352	1,145	3,747	3,108		
	基準年度同月比	%	-4.8%	-18.5%	-10.7%	-11.1%														-11.1%	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>算定に使用したCO2排出係数 軽油2.58kgCO2/L, A重油2.71kgCO2/L, LPガス6.6kgCO2/m<sup>3</sup>, 都市ガス：2.16kgCO2/m<sup>3</sup>, R3 電気[東京電力エナジーパートナー 0.457kgCO2/kWh, 東京ガス0.396kgCO2/kWh] ※R3用の排出係数未公表のため、R2用排出係数を適用。</li> <li>R1 電気[東京電力エナジーパートナー 0.468kgCO2/kWh]</li> <li>空調の使用に影響を与える気象情報について 4月平均気温：R3 14.4℃, R1 13.1℃ 夏日：R3 2日, R1 1日 5月平均気温：R3 19.1℃, R1 19.4℃ 夏日：R3 13日, R1 13日 6月平均気温：R3 22.2℃, R1 21.4℃ 夏日：R3 23日, R1 19日</li> <li>新型コロナウイルス R1年12月中華人民共和国湖北省武漢市で新型コロナウイルス発生。R2年1月15日国内一列目、緊急事態宣言 R2年4月7日～同年5月25日, R3年1月7日～同年3月21日, R3年4月25日～同年6月20日, R3年7月12日～同年8月31日 まん延防止等重点措置 R3年6月21日～同年7月11日</li> <li>本庁舎での新型コロナウイルス対策としての換気は、令和2年4月1日から</li> <li>施設の増減： 増 R2はつき学童クラブ 減 深大寺保育園, 上布田保育園（民間保育園の取り扱いに変更）</li> </ul>																			

環境目標		対象：文化会館たづくり, 市庁舎, グリーンホール及び総合福祉センターから排出されるCO2 目標：基準排出量(CO2)から27%削減																	達成状況		
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)			
東京都環境確保条例に係るCO2排出量の削減	R3年度	t-CO <sub>2</sub>	284	206	322	812												812	○		
	基準年度(H15-17)	t-CO <sub>2</sub>	434	345	416	1,195	495	564	569	1,628	435	353	369	1,157	406	486	425	1,317	1,195		
	基準年度同月比	%	-34.6%	-40.3%	-22.6%	-32.1%														-32.1%	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三計画期間：R2～R6年度 27%の削減義務 ※未達成の場合は排出量取引を行う必要があり、未実施の場合は罰則あり</li> <li>算定に使用したCO2排出係数 電気：0.489t-CO2/千kWh, 軽油1.880t-CO2/kL, 都市ガス：2.244t-CO2/千Nm<sup>3</sup></li> <li>担当者現状分析 文化生涯学習課『コロナ禍前の令和元年度と比較してもやや増加している項目中には見られた。引き続き指定管理者と連携して省エネルギーへの取組を啓発していく。』 管財課『電気・ガスの使用量は目標を達成することができた。新型コロナウイルス感染症対策の一環として庁舎内の定期的な換気を実施しており、昨年度からの課題であった「空調効率と換気の両立」ができたものと考えている。今後も引き続きこの維持に努めたい。』</li> <li>【これまでに実施した省エネ改修事業】 ・文化会館たづくり：H27年度（LED誘導灯の導入、水蓄熱1次冷水ポンプのインバータ化、アトリウム樹木のフェイク化）、H29年度（ボイラー制御盤更新） ・市庁舎：H17年度（ESCO事業）、H23年度（5・7・8階執務室高効率照明導入、複層窓ガラス導入）、H25年度（2階エントランスホールLED照明導入） ・グリーンホール：H27年度（冷却水ポンプのインバータ設置） ・総合福祉センター：H27, 28年度（空調改修 ガス空調の高効率化）</li> </ul>																			

環境目標		対象：物品を購入する全所属 目標：グリーン購入率を95%以上																	達成状況		
	単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)			
グリーン購入の推進	R3年度	%	92.9%	100.0%	100.0%	97.6%												97.6%	○		
	R1年度	%	94.4%	98.2%	89.4%	94.0%	94.6%	95.7%	95.9%	95.4%	100.0%	100.0%	98.5%	99.5%	96.7%	91.5%	96.2%	94.8%	94.0%		
	R1年度同月比	%	-1.5%	1.8%	10.6%	3.6%														3.6%	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーン購入しなかった・できなかった課 第1四半期：納税課（ガムテープ）</li> <li>環境配慮のため、物品の購入時には、「調布市グリーン購入方針」に基づき、「グリーン購入法適合商品」を可能な限り選ぶ必要がある。（「エコ商品ねっと」のホームページをHPトップから、『グリーン購入法適合品のみ絞り込み』にチェックをし、グリーン購入対象品を確認）</li> <li>○グリーン購入品目 ・コピー用紙・トイレットペーパー・シャープペンシル・シャープペンシル替芯・ボールペン・マーキングペン・鉛筆・消しゴム・ステープラー・修正テープ・修正具（液状）・ガムテープ（紙）・ガムテープ（布）・はさみ・カッター・のり・ファイル・バインダー・事務用封筒（紙）・窓付き封筒（紙）・ノート・タックラベル・付箋紙・庁用車</li> </ul>																			

●管財課項目

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの電気使用量を上回らないようにする																	達成状況				
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)				
1	電気使用の抑制 (本庁舎)																			計(第1四半期)	○		
		R3年度	kWh	72,115	58,262	93,175	223,552															223,552	
		R1年度	kWh	89,892	58,181	84,874	232,947																232,947
		R1年度同月比	%	-19.8%	0.1%	9.8%	-4.0%																-4.0%
	備考	管財課分析『電気・ガスの使用量は目標を達成することができた。新型コロナウイルス感染症対策の一環として庁舎内の定期的な換気を実施しており、昨年度からの課題であった「空調効率と換気の両立」ができたものと考えている。今後も引き続きこの維持に努めたい。』 ・空調の使用に影響を与える気象情報について 4月平均気温：R3 14.4℃、R1 13.1℃ 夏日：R3 2日、R1 1日 ※夏日：最高気温が25℃以上 5月平均気温：R3 19.1℃、R1 19.4℃ 夏日：R3 13日、R1 13日 6月平均気温：R3 22.2℃、R1 21.4℃ 夏日：R3 23日、R1 19日 ・緊急事態宣言 R2年4月7日～R2年5月25日、R3年1月7日～3月21日、R3年4月25日～6月20日、R3年7月12日～8月22日 ・まん延防止等重点措置 R3年6月21日～7月11日 ・本庁舎での新型コロナウイルス対策としての換気は、令和2年4月1日から 【市庁舎におけるこれまでの主な省エネ改修事業】 ・市庁舎：H17年度（ESCO事業）、H23年度（5・7・8階執務室高効率照明導入、複層窓ガラス導入）、H25年度（2階エントランスホールLED照明導入）																					

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースのガス使用を上回らないようにする																	達成状況					
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)					
2	ガス使用の抑制 (本庁舎)																			計(第1四半期)	○			
		R3年度	m <sup>3</sup>	75	59	45	179																179	
		R1年度	m <sup>3</sup>	97	79	66	242																	242
		R1年度同月比	%	-22.7%	-25.3%	-31.8%	-26.0%																	-26.0%
	備考	・本庁舎の免震改修工事による一部給湯室閉鎖時期：R1年11月18日～R2年4月末																						

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度における水道使用を上回らないようにする																	達成状況					
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)					
3	水道使用の抑制 (本庁舎)																			計(第1四半期)	×			
		R3年度	m <sup>3</sup>		1,384		1,384																1,384	
		R1年度	m <sup>3</sup>		1,227		1,227																	1,227
		R1年度同月比	%		12.8%		12.8%																	12.8%
	備考	・H30年7月に食堂閉鎖 ・本庁舎の免震改修工事による一部給湯室閉鎖時期：R1年11月18日～R2年4月末																						

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの可燃物排出量を上回らないようにする																	達成状況					
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)					
4	可燃物排出量の削減																			計(第1四半期)	○			
		R3年度	kg	10,434	8,594	6,128	25,156																25,156	
		R1年度	kg	11,145	6,669	9,119	26,933																	26,933
		R1年度同月比	%	-6.4%	28.9%	-32.8%	-6.6%																	-6.6%
	備考	・色紙の可燃物としての処分 R1年6月17日新着情報初出 ・資源にならない可燃物（R1比：1,757kg増） ○可燃物：資源（新聞、雑誌＋リフレット、段ボール、ミックスペーパー）、その他資源にならない可燃物																						

環境目標		対象：庁内の全所属 目標：令和元年度ベースの不燃物排出量を上回らないようにする																	達成状況					
		単位	4月	5月	6月	第1四半期	7月	8月	9月	第2四半期	10月	11月	12月	第3四半期	1月	2月	3月	第4四半期	計(第1四半期)					
5	不燃物排出量の削減																			計(第1四半期)	×			
		R3年度	kg	911	818	812	2,541																2,541	
		R1年度	kg	975	704	791	2,470																	2,470
		R1年度同月比	%	-6.6%	16.2%	2.7%	2.9%																	2.9%
	備考	・R3第1四半期まで カン 424kg (R1比+199kg)、ビン 157kg (R1比-5kg)、ペットボトル 424kg (R1比-194kg)、プラスチック 826kg (R1比-8kg)、資源にならない不燃物 710kg (R1比+79kg) R1第1四半期まで カン 225kg、ビン 162kg、ペットボトル 618kg、プラスチック 834kg、資源にならない不燃物 631kg ・管財課分析『可燃物は排出量が減少した一方で、不燃物は全体でわずかに排出量が増加した。中でも不燃物の排出量増加が大きく、市庁舎レイアウト変更に伴い各課から大量の不用品が排出されたことが原因と思われる。令和元年度と比較して缶ごみが増加、ペットボトルごみが減少していることについては、市庁舎内の自動販売機のラインナップ変更によってペットボトル飲料が取り扱われなくなったことが影響していると思われる。』 ・市庁舎自動販売機からペットボトル撤去 令和2年7月～ ・市庁舎レイアウト変更：R2年12月～R3年5月 ・弁当殻が一因となっている（平成30年7月の食堂の閉鎖）。コロナにより外食がしにくい状況も影響している。 ○不燃物：資源（カン、ビン、ペットボトル、プラスチック）、その他資源にならない不燃物																						